

標記争議ニ就テハ既依ノ六ノ其後ノ経過ノ記ノ通り

一 経 過 記

ハ 勞働者側

運日別記ノ如キビラ得筆ノ類ヲ以テ草白石橋神田本所
方面ニ貼付シ宣傳ニ務メツ、アリ

ハ 事業主側

建築場入口ニ是派員シ所シテ争議圍具ノ出勤阻止ニ
備ヘ約百名位ノ火工就業シ工事ニハ何等支障ナシ

ハ 交渉状況

A 九月十五日午後一時廿分勞働者側代表日向徳治上野
富用外三名ハ戸田組事務所ニ出頭シ篠原工事部長ト

會 見

日向ヨリ賃金問題及暴力圍ヨリ傷害ヲ受ケタル件ニ
付キ交渉シタルニ篠原ハ賃金問題ハ北野ノ關係ニシ
テ當分ハ直接關係ナレ又暴力圍ヲ使用シタル事モ寧
シト否定種回答ヲ重ホタルモ結局篠原立會ノモトニ
北野ト全見スル事ニ諒解成立シ午後三時十五分辭去
セリ

B 戸田組ニテハ本争議ヲ放任スルハ他ノ工事場ノ關係
上得策ナラストナレ篠原工事部長ヨリ全見申込ニ
十八日午後四時工事場ニ於テ勞働者側上野富用塚本
吉、日向徳治外三名ト事業主側篠原工事部長、長沢係長
北野請負人ト全見